

## 介護利用者の家族構成調査を実施

NPO地域人権ゆうあい会

NPO地域人権ゆうあい会は、名古屋市中村区、中川区、西区、あま市に所在する居宅介護支援事業所の協力を得て、介護保険で要介護、要支援の世帯構成がどうなっているか調査しました。この調査の結果、単身世帯が28%、高齢者2人のみの高齢者世帯が21%、家族が障がい者などの困難世帯が7%、その他の世帯が44%となりました。

この調査結果は、介護利用者の世帯の置かれている状況が世帯構成から見て深刻な実態にあることを示しています。

一人のみで生活する人は、全体の4分の1を占め、高齢者世帯と家族が障がい者などの困難世帯を合わせると、介護保険利用者の全体の5割を越える人たちが問題を抱えていることを示しています。

NPO地域人権ゆうあい会は、この実態を踏まえ、一人暮らしの単身世帯を対象に人間の尊厳を守る立場から生活支援活動を具体的にどう展開するかを検討することにしました。

